



学校だより

校訓「自律」「友愛」「勤勉」

【学校ホームページ↓】



www.kita9.ed.jp/norimatsu-j

学校創立50周年記念事業式典を挙行了いたしました

10月22日（火）の前日祭では、午前中、各学年のリハーサルを行い、保護者の皆様にも鑑賞して

いただきました。また、午後からは生徒たちが企画から運営まで考え、寸劇や映像をもとに則松中学校の歴史やこれからの未来を切り拓く熱い想いを見せてくれました。50周年記念のテーマである「LINK ～伝統を感謝とともにつないで～」の垂れ幕を体育館後ろに掲げ、舞台は「40年前の則松中学校！？独裁政治を行う生徒会執行部を止める伝説の舞台」を繰り広げることからスタート。各クラスの代表者が周

年行事&文化祭にかける思いを発表し、士気を高め素晴らしい前日祭を行うことができました。また、生徒たち一人一人が意欲的に参加し学校全体が一体となった文化祭でした。10月23日（水）、本校の創立50周年を記念し、教育委員会坂本様、昨年度校長江口満先生を始め歴代の校長先生やご

来賓の皆様の列席の下、記念式典を挙行了いたしました。式典及び文化祭では、1年生のリコーダー合奏・合唱、2年生の

ハンドクラップ・合唱、3年生の学年合唱「正解」「忘れることなんかできない」は圧巻でした。本当に感動的な記念事業になり、心から皆さんに感謝します。これまで、物心両面から支え、運営にご協力いただきましたPTA役員の皆様、保護者、地域の皆様、関係各位に改めて感謝申し上げます。そして、記念事業実行委員会の皆様本当にお疲れさまでした。ありがとうございました。

3年生九州国立博物館、太宰府天満宮、竈門神社に行ってきました

10月25日（金）に太宰府天満宮を参拝し、九州国立博物館を見学しました。太宰府天満宮に到着して思い思いに自分で考えて主体的に行動していました。受験に向けて、しっかり合格祈願のお参りをしていました。



ウェルビーイングな学校に！

「Well—Being（ウェルビーイング）」とは「よいあり方」、そこから「持続的な幸せ」を意味します。「よいあり方を通して幸せな状態である」ということです。「幸せ」には瞬間的にハッピーな気分になることやいま置かれている環境を幸せと感じる人もいます。また、今は苦しくとも「自分は人の悪口を言わず、正しく生きている」という確信に支えられた幸福感もあります。長い人生を振り返って、「私の人生は幸せだった」と感じる人もいます。多様な幸福感につながる「Being＝あり方」の学びがウェルビーイングな学びです。

幸せになる4つの因子は？



←幸せを科学的に分析する「幸福学」を研究されている前野

教授の「幸福4因子モデル」です。

『やってみよう』→強みを生かそう、目標をもって挑戦。

『ありがとう』→感謝の気持ち。

『なんとかなる』→楽観性をもつこと

『ありのままに』→他人と比較せず、自分をはっきりもつこと。

則松中学校がウェルビーイングな学校になりますように心から願っています。

校訓「自律」と「自立」どっち？

前日祭で意外と知らない則松中クイズで校訓は？という質問がありました。その中で、体育館には指標「**自立**」「**友愛**」「**勤勉**」と書いてあります。でも、学校だよりでは、校訓「**自律**」「**友愛**」「**勤勉**」です。学校の教育目標は「**自律**」です。これは、**自分が決めたことに責任をもって行動する意識をもってほしい**ということから「**自律**」としています。学校は、皆さんの**主体性**を尊重して支援していきたいと考えています。社会にでる準備期間、自他のために、自分の考えをもち、正しく判断して行動できる人に成長してほしいと願っています。そして、**自立**してください。